

令和6年度（2024年度）第1回理事会より

6月末に理事会を実施し、令和5年度（2023年度）の各事業について報告がありました。

- 養成事業部：これまで2泊3日を基本としてきた養成講習会を日帰り+1泊2日で実施
- 啓発・ユース育成部：講演会「北海道極上キャンプ」の実施、他団体事業への参画
- 広報部：広報誌「かわら版」の発行、ホームページ・SNSの運用
- 事務局：日本協会・東北ブロック協会との連絡調整、取材・記事監修対応、相談対応

令和5年度(2023年度)一般会計収支決算 (円)

科目	決算額	摘要
受取会費・受取助成金	496,700	会費、会員更新料、日本協会補填等
事業収益	407,400	講習会参加料等
経常収益計	904,100	

事業費	509,931	会場費、講師謝金、材料費等
管理費	378,122	事務局維持経費、郵送料、印刷費等
経常費用計	888,053	

能登半島地震復興支援

石川県キャンプ協会・中部北陸ブロック協会より、今年1月に発災した能登半島地震の復興支援を目的としたデイキャンプ事業を実施する情報をいただきました。

先般の理事会において、北海道キャンプ協会として、事業実施に役立てていただく支援金を石川県キャンプ協会宛てにお送りすることといたしました。

キャンプを通じて多くの人々が笑顔になれる機会となればと願っております。

グッドキャンパーキャンペーンの のぼり旗の貸出をします

日本キャンプ協会では、安全や環境、マナーに配慮しながらキャンプを楽しんでもらうためのキャンペーン活動を実施しております。この活動に賛同して頂ける方の拡大に向けて「のぼり旗」を日本キャンプ協会から頂きました。イベント等でご協力頂ける場合は、貸出できますので、事務局までご連絡ください。



北海道キャンプ協会 事務局

〒005-0862 北海道札幌市南区滝野 106 番地
(ネイチャープログラムデザイン内)

TEL&FAX 011-596-9170

メール hokkaido@camping.or.jp

URL https://hokkaidocamp.com/

Web ページ



Facebook



発行：北海道キャンプ協会広報部



かわら版

北海道キャンプ協会

2024年
9月号

キャンプ道

「大好きなギアをつれてフィールドに行こう！そして、自然と友達になろう！」

【野営ギア研究所】は、実際に使ってみて本当にお勧めできる野営ギア（キャンプ用品）を中心に EC サイトで販売しております。キャンプを趣味として楽しんでいる方、本格的に趣味として始める方向けに、本物の良い物だけをご提供しております。



この事業部は、私の長年の趣味であるキャンプの経験を生かしてドリーム北海道株式会社の新事業として立ち上げました。今でも事業の中心は、IT セキュリティを中心とした法人向けビジネスです。昨年、東京都のお付き合いの長い取引先から OUTDOOR 用品の仕入れができるようになり、自分の会社でも販売してみようと思い始めました。

自分もキャンプ用品は、通販や大手販売店やホームセンターなどで今までは購入してきました。しかし、購入してから「もっといい物を買っておけばよかった」など、購入に関わるたくさんの失敗を繰り返していました。



せっかく自分で販売するなら、使ってみて良い商品やカッコイイギア（ロマン枠と呼んでます）だけを販売しようと思い、EC サイトで販売を開始いたしました。そこで、キャンプに関わる仕事をするなら、もっとキャンプについて知識を深めようと思い、キャンプインストラクター講習会に参加致しました。おかげで、たくさんの気づきと発見をすることができました。

今年から、日本キャンプ協会のグッドキャンパーキャンペーンの趣旨にも賛同してサポーター企業として参加しました。自分の大好きなキャンプを末永く楽しめるように、少しでもお手伝いできればと思っております。

最近は大災害がいつ起きるかわかりません。今後は、キャンプ用品を防災用品として災害に備えることができる商品を販売していきたいと思っております。北海道には長い冬もありますが、キャンプは知識や装備さえしっかりしていれば通年キャンプも可能です。趣味やレジャーとしてもっと確立されることを望んでおります。

会員の皆様とどこかのキャンプ場でお会いできれば是非お声がけください。



野営ギア研究所 web サイト

ドリーム北海道株式会社 野営ギア研究所
所長 北構 英樹（きた）



野あそびキャンプ報告

今年6月から8月にかけて1泊2日×4回、NPO法人子ども共育サポートセンター主催の『野あそびキャンプ』が開催されました。この事業は、様々な事情で体験活動に参加することが難しい家庭に向けて、親子でキャンプを届ける活動です。

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会（子ども基金さっぽろスマイルキッズ助成事業）の支援と北海道キャンプ協会の協力を得て、ひとり親家庭を中心に24組の親子が自然の中で楽しい思い出を作ることができました。北海道キャンプ協会からはテントの提供を受け、はじめてのテント泊に胸を躍らせる様子が印象的でした。

参加者からは「川遊び、山への探検、火おこし、テントでの宿泊、お友達との交流など、母親の私だけでは体験させることが難しいことを子どもに体験させることが出来、非常によかったです。また、私自身も一緒に楽しむことが出来ました。ありがとうございました。」など、とてもうれしい感想をいただくことが出来ました。

NPO法人子ども共育サポートセンター 代表理事 長江 孝（ちゃんちゃん）



Camping Award 2024

全国のキャンプ協会ですく貢献された方を表彰し、その功績を長く顕彰する Camping Award の贈呈式が6月8日（土）の社員総会後に行われ全国から18人の方が受賞されました。北海道からは粥川道子顧問を推薦し、日本キャンプ協会の平田会長から盾が授与されました。

粥川顧問、受賞おめでとうございます。
これからもよろしくお願いいたします。



受賞者紹介（Camping Awardリーフレットより）

粥川 道子 様 [北海道キャンプ協会顧問]

1992年（平成4年）、道内のキャンプ指導者有志と共に北海道キャンプ協会を設立。協会の要職を担い、指導者養成のほかジャパン・キャンプアクセスやシニアキャンプ大会など、全国規模の事業を北海道開催に導くなど、創成期の事業実施や組織基盤作りにご尽力されました。また、大学教員として野外教育やキャンプの理論と実践を学生たちに伝える傍ら、日本キャンプ協会の指導者養成や安全管理の専門委員を歴任されました。

2015年（平成27年）から4期8年に亘り北海道キャンプ協会会長を務められ、事業部門を担う若手指導者グループ（えぞっぶ）の育成、協会組織に新たにユース育成部を設置するなど、後身の育成を根幹にした持続可能な組織の在り方を追求されてきました。現在も協会の顧問として、キャンプの普及と発展に手腕を発揮されています。

（推薦団体：北海道キャンプ協会）

思い立ったが吉日！
皆さまのご参加を、
お待ちしております。

9/21～9/23
（土）（月祝）

会場：札幌市青少年山の家

★養成講習会を同時開催します！

キャンプインストラクター講習会

一定の知識と技術のもと直接的にキャンパーと接し、プログラム指導等を担う指導者の養成講習会です。

【参加費】一般 14,000円、学生 12,000円

[宿泊代、食事代、テキスト代、保険料ほか]

※登録諸経費別途 15,300円

▶お知り合いにぜひご紹介ください【締切9/10】

キャンプディレクター2級講習会

ねらいに沿ったプログラム運営ができるよう、キャンプの実務的な部分を学ぶことができる講習会です。※参加要件あり

【参加費】20,000円

[宿泊代、食事代、テキスト代、保険料ほか]

※登録諸経費別途 11,000円

▶皆様の参加をお待ちしております【締切9/15】



→→詳細はweb、Facebookをご確認ください。

